



【内子社協】 「事務折衝」で賃金・人員増など 職場の切実な要望の改善求める

ココロニオン（内子町社協労組）は3月12日、単組要求書にもとづく事務折衝を単組役員7人の参加で実施。賃金改善では事務局長から「昇給は町に準じて原則4号昇給格付けも将来的に主任、保育士とも引上げを検討したい思いはある」と回答。人員増について組合から「看護師が配置される

ている園ではアレルギー対応等で非常に助かっている。可能であれば各園に配置を」との要望に「看護師を保育士配置基準上の職員とみなす条件もあるが、現状では満たされておらず、費用面も含め検討したい」と回答。調理職場からは「調理師免許の取得について費用の助成を」「アレルギー食など覚えるべき項目が多々あるので4月採用の1カ月前倒しを」などの要望を伝えました。



【新居浜】 職場・家族・友人と一緒に 楽しく「いちご狩り」でイベント

新居浜市職労は婦人部恒例の「いちご狩り」を「家族・友達とのプライベートの時間を大切に、おいしいイチゴを食べて、心身ともにリフレッシュしよう!」をテーマに今年も実施中。毎年好評のこの企画、今年は団体予約ができなかったため、

各自が申し込み、参加費を補助する方法で、組合員の家族同士や職場の友達等のグループでいちご狩りを楽しみ、3/12までに192人が参加しました。「新型コロナウイルス」対応等で忙しいなか、また感染防止対策も含め、いろいろな気遣いしながらの参加となっていますが、組合員さんにリフレッシュしてもらっています。



【伊予】 「保育部実技研修」で 「タイルコースター」づくり

伊予市職労は2月25日、「19年度保育部実技研修会」を行い、非組合員も含めたべ33人が参加。西岡建材（株）monomonoの西岡統子さんを招き「タイルコースター作り」にとりくみました。今回は特別に、丸や四角六角形や葉っぱなどの種類のかわいらしいタイル



をたくさん用意してもらい、豊富なタイルを前に、参加者はどれを選ぶかかなり迷っている様子でした。西岡先生のご指導のもと、真剣な表情で木枠の中にタイルを張り付け、目地を塗るなどの作業をし、作品が完成すると「素敵☆」「かわいい!」「なかなかイイのができたと思う!」と、みんな笑顔で喜んでいました。



《青年春闘交流集会》

3月8日「愛媛労連青年部青年春闘交流集会」に8人が参加。全労連の青年部担当井之上亮さんが「青年を集めて組織拡大しよう」をテーマに講演。「組織強化なく組織拡大は困難、組織なくして運動は不可能、組織拡大は組織の問題をすべて解決する」と冒頭話され、組合員と日常的に会い対

話する重要性、労働組合3K（暗い・かたい・くだい）から3T（楽しい・助け合い・ためになる・助け合い）の組合に、仲間増やしには教宣が重要、声掛けする人を増やすなど多くの話が出ました。初参加の青年から「こう言う話はなかなか教えてもらえない。感銘を受けた」と感想が出され大変好評でした。最後に愛媛労連青年部の情勢と行動提起を決定し春闘のとりくみを確認しました。

「3K」から「3T」の組合に 組織拡大で声をチカラに変える!



【宇和島病院】 初任給格付などの改善を要求 感染防止対策し組合説明会を

市立宇和島病院労組は4月6日、執行委員会を開催し7人が参加。要求課題では「初任給格付が規則では看護師に『短大卒』『専門学校卒』の記載はあるが『大卒』はない。運用を確認し記載を求める要求を」と報告。新採職員への組合説明について天下委員長から

「感染防止の観点から例年のような説明会は困難。代替方法を検討したい」と提案。執行委員から「個別対応とならざるをえない」「執行委員のいる職場はそれぞれが対応、対応できない職場の新採職員は少人数で加入呼びかけを行って」「採用祝いの記念品を準備しては」「など様々なアイデアが出され、呼びかけ期間を5月中旬に設定し準備することを確認しました。



【県本部】 《組合加入実践講座》を開催 「加入」へのポイント・テクを習得

3月14日、県本部で「組合加入実践講座」を開催し7単組12人が参加。石井組織拡大強化推進委員が「あの一言でハートをつかめ『これならでき!』新入職員100%加入!」で講義。はじめに、石井講師を新採職員に見立て、参加者に組合加入

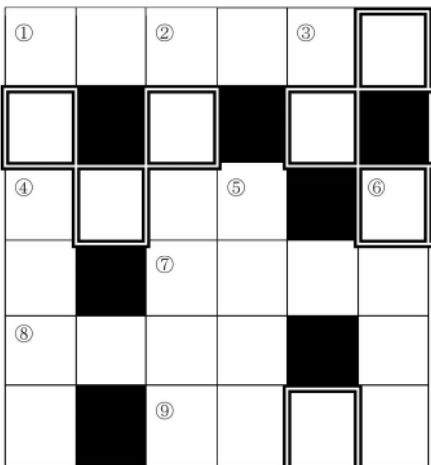
の実践シミュレーションからスタート。続いて各単組の組合説明会の実施にむけ、重要なポイントと対話テクニク、事前準備などをアドバイス。最後に「『あなたのチカラが必要ですよ』と伝えよう。やらない・できないは避け、どんな呼びかけ、やることをやりきって、組合加入につながるきっかけをつくらう」と話しました。

おたより ありがとう

■新型コロナウイルスで学校は臨時休業。今までに経験のない事態に驚いています。マスクが手に入らない状況にとっても困惑しています。早くこのウイルスが消滅しますように。
(西条・難波江)

■今年が始まって以来、公民館の文化祭が中止に。楽しみにしていた方々もおられると思います。早く、立ち向かわなければならぬと感じます。
(宇和島・青木)

■我が家には男児が3人（小3・年中・年少）います。コロナの影響で外もなかなかできず、やきもきしますが、工作やお菓子作りと家での生活を楽しくむようになりました。お手伝いも上手になりました。子どもと家にもりがちでしたが、みんなパズルを解いて盛り上がりました。思いがけず楽しい時間でした。
(松山・貝崎)



出題者 堀川孝行

【ヨコのカギ】

- 「精神的・心理的原因による」こと。○○○○○難聴
- 議論や討論の題目
- テレビを見るにはこれがないと困る
- 子どものために作られた歌、わらべ唄
- 言わなくてもいいのに。言うに○○○○

【タテのカギ】

- 乱れた様子。○○○○○な答弁
- 漫画家。代表作に「ベルサイユのばら」など
- (オリンピック) ○○火リレー
- 姉⇔○○○○
- 消化管などの内壁の常に粘液で湿っている組織

【応募方法】

パズルの解答氏名、住所、単組名を忘れずに。また、余白に紙面の感想、職場や家庭での出来事などをお書きください。正解者のなかから5人の方に図書カードを進呈いたします。
(敬称略)

岡本 文英(伊予)
矢野 佳代(西条)
貝崎美都志(松山)
篠原 紀代(伊予)
三好美智子(西予)

【送り先】自治労連愛媛県本部パズル係 〒790-0003 松山市三番町8丁目10-2 (FAX、メールも可) 1面題字下に記載
【締切り】5月27日【発表】5月21号(6月号)